

# 東久留米CPR友の会

ホーム 基本情報 活動紹介 おしらせ 問い合わせ

## 第七小避難所合同防災訓練で心肺蘇生法の展示 指導を実施

主催者 第七小避難所合同防災訓練実行委員会  
東久留米市社会福祉協議会ボランティアセンター

日時 3月4日(日)午前9時30分～11時

場所 市立第七小学校 体育館

対象 第七小学校を避難所とする地域住民、福祉施設、近隣自治会、下里2丁目、滝山7丁目、滝山6丁目2番、3番

参加者 事務局発表約150名

開催内容 避難所設営、緊急救命(AED)訓練、車いす操作法講習、炊き出し訓練、仮説トイレ・衛生用水運搬訓練、照明訓練、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練等

その後医師の講演

当会会員 川島、岸川、小山、田村、西山、宮田、山下

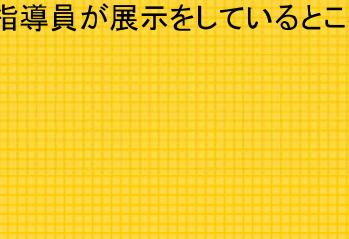
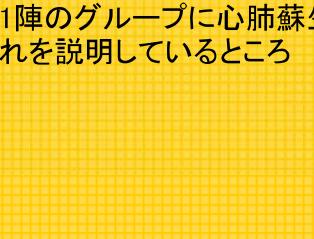
準備器具 人形2体、AEDトレーナー2個

合同防災訓練の目的 市立第七小学校を避難所とする地域住民と各団体(自治会・自主防災組織・管理組合・福祉施設等)により実行委員会を組織し、避難所運営の体験訓練を行うことで問題点を発見し、解決して起こりうる大震震災時に備えることを目的とする。

第七小避難所合同防災訓練実行委員会の活動は市内でも先進的な活動をしている。

黄緑色のジャンパーを着た活動委員が旗を立て15～20人に分けられたグループを15分間隔で各ブースに誘導して回りました。最初の内は適当の間隔で回っていましたが途中でぐちゃぐちゃにこんがり出し、重なってきたりして、てんやわんやになってしまい予定していたようにはいかず対応に苦慮しました。参加した市民の方たちは真剣で質問を受けている時間はありませんでしたので申し訳ありませんでした。次回はもっと時間を頂いて充実した内容でやらせていただければと思いました。

左記写真 準備中の会場



第1陣のグループに心肺蘇生法の 指導員が展示をしているところ  
流れを説明しているところ

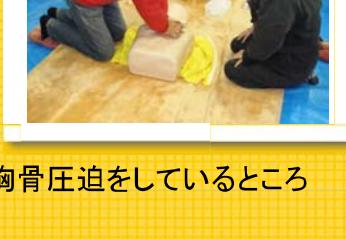
指導員が展示をしているところを胸骨の押す位置は胸のこの位置と解説しているところ



社協のブース

車椅子操作のブース

防災グッズの展示コーナー



仮設トイレの展示

胸骨圧迫をしているところ

電気ショックをしたところ



パットを取り出したところ